

事業番号	07 03 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	IT産業振興事業			部局	産業労働部	課・室	産業立地・IT振興課
				実施期間	H27～	E-mail	ritti-it@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

【現状】

- ・1従業員あたりの年間売上高は1,904万円（全国7位）、県内IT産業の事業所数は549カ所（全国14位）
- ・国内の地域間のみならず国際間でIT人材獲得競争が激化している

【課題】

- ・信州ITバレー構想の実現に向けた産学官の連携体制の強化
- ・県内IT産業の受託型から開発型への転換
- ・企業を中心にワーケーション導入・実施が進んでいない

2 事業目的

Society5.0時代のデジタル社会を担うIT人材・IT企業を集積させ、県内産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進や革新的なITビジネス創出を促進させる

3 事業目的を達成するための取組

①産学官金の協議会による信州ITバレー構想の推進

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業に係る補助金の執行見込に伴う減額

②地方回帰の流れを捉えたIT人材誘致の推進

当初予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	支援プロジェクト事業化件数	件	-	-	—	8	↗	8	△	県内でのITビジネス創出の成果を把握する上で、客観的に判断ができる妥当な基準であることから本指標を設定。目標値は今年度の見込みと同程度で設定。	
②	「おためしナガノ」移住支援件数	件	12	24	↗	19	↘	20	△	県内へのIT人材等の呼び込み・集積の成果が把握できる基準であることから本指標を設定。目標値は同程度事業費年度と同程度で設定。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★労働生産性(2020年度比)	%	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2023 (R5)	-	2025 (R7)	11.2
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	★移住者数	人	2020 (R2)	2,426	2021 (R3)	2,960	2022 (R4)	3,334	2027 (R9)	4,500
3-1⑤	移住・交流・多様なかかわりの展開	リゾートテレワーク実施者数	人	2020 (R2)	210	2021 (R3)	2,649	2022 (R4)	4,433	2027 (R9)	5,000

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	131,765	△ 8,333	△ 8,333	123,432	69,526	△	3.0
R4年度	0	107,890	0	△	107,890	87,825	102,450	3.0
R3年度	0	124,208	0	△	124,208	113,530	113,748	3.0

事業名	IT産業振興事業	部局	産業労働部	課・室	産業立地・IT振興課
-----	-----------------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	信州ITバレー構想推進事業	59,293 千円	80,732 千円	予算現額 83,587 うち今回 0 補正額 -8,333 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	推進協議会運営事業	委託	・専門コーディネーター（2名）を配置し、構成機関の連携強化 ・ユーザ企業におけるデジタル技術活用や産業DXを支援するコーディネーター（2名）も配置、ITビジネスの需要・供給双方の立場を繋ぐ体制を強化 ・WEBサイト等による国内外に対する情報発信 コーディネーター配置：4名、会議・セミナー開催：18回	
2	コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業	委託 補助金	県内IT企業の新たなビジネス創出を促すため、地域課題解決や産業DXの推進に取り組む産学官コンソーシアムを活用した連携プロジェクトを支援 補助予定件数：10件、補助総額：41,667千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	おためしナガノ2.0事業	18,403 千円	16,398 千円	予算現額 16,371 うち今回 0 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	おためしナガノ2.0事業費補助金	補助金	県外のITを中心としたクリエイティブ人材・企業が、最大6か月間程度、県内に「おためし」で住んで仕事をする場合に要するオフィス利用料や交通費等の経費を補助 補助予定件数：20組、補助総額：12,000千円	
2	おためしナガノ2.0事業運営事業	委託	参加者募集に向けた事業PR、参加者募集・選考等を実施 募集説明会：1回、参加者交流会：3回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	リゾートテレワーク推進事業	46,512 千円	10,760 千円	予算現額 23,474 うち今回 0 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	広報事業等	委託	信州リゾートテレワーク推進チームの運営、都市圏企業等に向けたPR、リゾートテレワークExpoの開催 推進チーム会議：5回（全体会2回、分科会3回）	